

市議会だより なかま

No.191

Shigikaidayori NAKAMA
2024. 8.10

<https://www.city.nakama.lg.jp>

3月 6月 9月 12月

- 6月定例会の概要と議決結果・・・2～3
- 市議会議員の請負状況の公表・・・3
- 一般質問・・・4～7
- 中間市議会からのお知らせ・・・8

【生産者さんの声】

とまと屋日高では、トマトを中心にイチゴなど季節の果物の直売に加え、季節の果物などのアイスやスムージー等の販売も行っております。私たち夫婦が大切に育てた野菜や果物を是非ご賞味ください。

▲トマトアイス

▲メロンスムージー



「とまと屋 日高」の
日高 和敏さんと真奈美さん



6 月定例会の概要と結果（6 月 1 8 日～7 月 4 日）

令和 6 年第 2 回（6 月）定例会では、同意案 2 件、承認 7 件、議案 5 件、意見書案 3 件、決議案 1 件が提出され、6 月 1 8 日から 7 月 4 日までの 17 日間で審議されました。6 月定例会で審議した議案をご紹介します。

全会一致で同意・承認・可決した議案

市長提出議案

- ・同意案第 1 号 中間市等公平委員会委員の選任について
- ・同意案第 2 号 固定資産評価審査委員会委員の選任について
- ・承認第 2 号 専決処分を報告し、承認を求めることについて（令和 6 年度中間市一般会計補正予算（第 1 号））
- ・承認第 3 号 専決処分を報告し、承認を求めることについて（令和 6 年度中間市特別会計国民健康保険事業補正予算（第 1 号））
- ・承認第 4 号 専決処分を報告し、承認を求めることについて（令和 6 年度中間市住宅新築資金等特別会計補正予算（第 1 号））
- ・承認第 5 号 専決処分を報告し、承認を求めることについて（中間市市税条例の一部を改正する条例）
- ・承認第 6 号 専決処分を報告し、承認を求めることについて（中間市都市計画税条例の一部を改正する条例）
- ・承認第 8 号 専決処分を報告し、承認を求めることについて（損害賠償の額を定め、和解することについて）
- ・第 34 号議案 水槽付消防ポンプ自動車の購入について
- ・第 35 号議案 中間市道路線の廃止について
- ・第 36 号議案 中間市道路線の認定について
- ・第 37 号議案 中間市道路線の変更について

賛否が分かれた議案

議案 番号	議案名	議員名（議席番号順）														議決 結果	
		小 林	堀 田	田 口 善	蛙 田	柴 田 芳	田 口 澄	山 本	安 田	掛 田	中 尾	阿 部	大 和	柴 田 広	下 川		井 上
市 長 提 出 議 案																	
承認第7号	専決処分を報告し、承認を求めることについて （中間市国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
第33号議案	令和6年度中間市一般会計補正予算（第2号）	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議 員 提 出 議 案																	
意見書案第4号	離婚後「共同親権」を導入する民法改正の 再考を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	原案可決
意見書案第5号	次期主力戦闘機輸出解禁に反対する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	原案可決
意見書案第6号	地域における「こども誰でも通園制度」の 制度拡充等を求める意見書	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	原案否決
決議案第1号	福田浩中間市長に対する辞職勧告決議	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	原案可決

人 事 紹 介 《敬称略》

中間市等公平委員会委員	杉 野 貴 人	任 期 令和 6 年 7 月 1 日 ～ 令和 10 年 6 月 30 日
固定資産評価審査委員会委員	竹 内 稔	任 期 令和 6 年 6 月 22 日 ～ 令和 9 年 6 月 21 日

6月定例会の概要と議決結果

○ 可 決

令和6年度中間市一般会計補正予算（第2号）

【歳出の主なもの】

新型コロナウイルスワクチンの予防接種事業

1億1,400万円

本年10月から65歳以上の高齢者等を対象に、住民税の課税世帯は3,300円、それ以外の世帯は自己負担なしで定期接種を開始する予定です。



通谷歩道橋補修事業

2億4,110万円

3月定例会において、安全対策が不十分との理由から歩道橋撤去事業が減額修正されたことを受けて、地元との協議を踏まえ歩道橋を補修することになりました。



○ 可 決

福田浩中間市長に対する辞職勧告決議

学校給食費無償化公約放棄の責任等について、蛙田忠行議員ほか2名の議員から辞職勧告決議案が提出されました。本決議案は賛成8名、反対7名で可決されました。

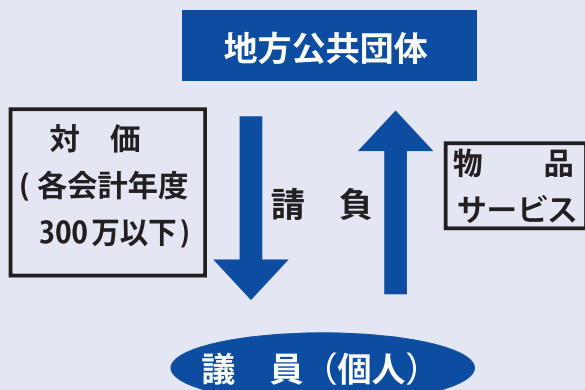
反 対

福田市長は財政状況の改善、介護保険料基準額の引き下げなどの成果をもたらした。安定した財源の確保、学校再編や物価高騰対策等の課題が多い中で市長の不在期間を作るべきではない。

賛 成

市長の公約に対する姿勢は、市民への裏切りである。財政問題は改善しており、財政調整基金を着実に積み立てることができていることから、財政状況は公約放棄の理由にはならない。

【地方自治法改正の概要】



議決はありませんでした。

【令和5年度における請負の状況】

議員が令和5年度に本市との間に請負を行った実績はありませんでした。

定めました。

会計年度ごとに議員の請負の状況を公表することを

定めました。

議会議長の請負の状況の公表に関する条例を制定し、

議会議長の請負の状況の公表を確保し、議会運営

の公正及び事務の執行の適正を図るため「中間市議

会議員の請負の状況の公表に関する条例」を制定し、

会計年度ごとに議員の請負の状況を公表することを

定めました。

議会議長の請負の状況の公表を確保し、議会運営

の公正及び事務の執行の適正を図るため「中間市議

会議員の請負の状況の公表に関する条例」を制定し、

会計年度ごとに議員の請負の状況を公表することを

定めました。

【概要】

地方自治法の一部が改正されたことにより、令和

5年3月1日から議員個人による地方公共団体に対

する請負に関する規制が緩和され、議員個人が市に

対して行う請負は、各会計年度において300万円以下

であれば請負が可能となりました。

市議会議員の請負状況の公表について



通谷横断歩道橋の対応について

歩道橋における市の対応については、一貫性が見られません。市民の安全対策について見解を伺います。

建設産業部長 本年3

月定例会において、安全対策が不十分等の理由から議案の修正を受けています。また、地元の意見も聞いて欲しいとのご意見を受け、改めて意見聴取を実施しています。

議員 南小に通う児童

の保護者に行った説明会に対する反応はいかがだったでしょうか。

建設産業部長 安全面

から存続させて欲しいとの声を多くいただきました。

議員 これら地元の意

見を受けての協議の進捗状況について伺

います。

建設産業部長 意見を

踏まえ、児童の安全を最優先と考え歩道橋を存続させる方向で進めています。

議員 高齢化率が高い

本市では高齢者への対応も必要であり、エレベーターの設置が必要ではないでしょうか。

建設産業部長 エレ

ベーターが設置できる場所等の調査を実施する予定です。

中間市の財政状況等につ

いて

財政状況を回復するため、どのような施策に取り組んだのか伺います。

市長 ふるさと納税や

市有財産の売り払い等による収入増加、そして歳出削減として、予算枠配分方式を導入し、収支の均衡をとる取組を進めました。

議員 新プロジェクト

Xの「隠岐 島に希望を取り戻せ」破綻寸前からの総力戦」をご覧になった感想として、「泣けた」「中間市民よ！自覚しなさい！」とメールに添え書きされていました

が、この趣旨について伺います。

市長 今、中間市が

置かれている状況を皆で共有し、何をしなければいけないかを少しでもわかっていただければと思います。

議員 今後とも市民

のことを一番に考え、心に決めた物事を遂げようとする決意をもっていただくようお願いします。

議員 今後とも市民

のことを一番に考え、心に決めた物事を遂げようとする決意をもっていただくようお願いします。

議員 今後とも市民

のことを一番に考え、心に決めた物事を遂げようとする決意をもっていただくようお願いします。

議員 今後とも市民

のことを一番に考え、心に決めた物事を遂げようとする決意をもっていただくようお願いします。

議員 今後とも市民

のことを一番に考え、心に決めた物事を遂げようとする決意をもっていただくようお願いします。



▲通谷歩道橋



少子化対策について

育児休業の取得状況について伺います。

総務課長 令和4年度

の取得率は、女性職員100%、男性職員16・7%です。

議員 男性職員の取得

率を伸ばすための市の取組について伺います。

総務部長 男性職員が

育児休業を取得し把握するために、子育て・介護支援ハンドブックの作成、職員制度等についての周知や、必要に応じて休業期間中の会計年度職員の配置を行うなど、取得の推進を図っております。

議員 男性職員が育児

休業を取得しやすくなるための具体的な取組について伺います。

総務部長 本年1月か

ら福岡県で導入されました育児職場応援手当の創設を新たに検討しています。

議員 内閣府は、地方

公務員の男性職員の育児休業取得率を令和7年に30%という数値目標を掲げています。是非本市においても必要な対策を講じていただき、実現できるように、期待をしています。

ら福岡県で導入され

ました育児職場応援

手当の創設を新たに

検討しています。

議員 内閣府は、地方

公務員の男性職員の育児休業取得率を令和7年に30%という数値目標を掲げています。是非本市においても必要な対策を講じていただき、実現できるように、期待をしています。

議員 本市でも有能な

高齢者の就業機会についての取組と、高齢者の活躍に向けた今後の施策について伺います。

建設産業部長 今年

度、福岡県主催の個別就職相談や、就労及びボランティアなどの相談セミナーを中間市で実施する予定となっています。

議員 市役所でも再任

用を終えた職員のうち就労希望者に対しては雇用を努める取組が必要だと思いますが、どうお考えでしょうか。

総務部長 現在、再

任用を終えた6名が勤務しており、今後も雇用環境の整備を図って参ります。

議員 本市でも有能な

高齢者の就業機会についての取組と、高齢者の活躍に向けた今後の施策について伺います。

子育て・介護支援ハンドブック



中間市総務課
平成26年10月1日
令和3年4月1日改訂版

▲子育て・介護支援ハンドブック

阿部伊知雄議員

(公明党)



高齢者の健康寿命を延ばす取組について

高齢者の健康寿命を伸ばす取組の現状について伺います。

介護保険課長 高齢者

向きのケアトランポリン教室の開催や、いきいきサロン出前講座等による健康づくり教室、認知症カフェを開催するなど、高齢者の通いの場を創出する取組も行っています。

議員 中間市の第9期

高齢者総合保健福祉計画では、介護保険基準額が引き下げられています。この引き下げは、高齢者の健康寿命を延ばす取組との関連があるのでしょうか。

市長 健康寿命を延ばす取組が要介護認定者の抑制に繋がったことや、コロナ禍の

影響により介護給付費が減少したことが引き下げの要因であると考えています。

影響により介護給付費が減少したことが引き下げの要因であると考えています。

議員 介護保険料基準額が引き下げられたことは、健康福祉行政の成果ではないかと思えます。

健康福祉行政のさらなる拡充を期待します。

公民館の設備について

地域のコミュニティづくりとしての自治会活動は大変意義があることであり、その存続のためにも公民館の設備の整備が必要です。

公民館のエアコン、大型テレビ、Wi-Fi等通信環境の整備状況について伺います。

安全安心まちづくり課長

エアコンは58自治会、大型テレビは30自治会に、Wi-Fi等の通信環境は2自治会にそれぞれ設置

しています。

議員 通信環境の整備を希望する自治会に補助金を出し、市が連携協定している企業のスマホアドバイザーを派遣するなど通信環境の整備を推進してはいか

総務部長 各自治会には自治会育成交付金を交付しており、使途については、まちづくり

に使用されるのであれば自由に配分でき、通信環境の整備にも活用いただけます。

議員 地域の住民同士が繋がり、お互いを支えあう場として公民館の設備を整える必要があることから、取組のさらなる充実をお願いします。



▲ケアトランポリン教室の様子

中尾淳子議員

(公明党)



带状疱疹ワクチン接種の助成について

带状疱疹ワクチンは、生ワクチンと不活化ワクチンの2種類ありますが、費用は生ワクチンが約8千円、不活化ワクチンは2回接種が必要で1回約2万2千円と高額です。ワクチンの県内の助成状況を伺います。

健康増進課長 県内では、9つの市町村が独自の助成制度を実施しています。

議員 本市のワクチン接種の公費助成導入について伺います。

保健福祉部長 現在ワクチンは任意接種であり、国において定期接種化に向けた議論が進められています。国の動向を注視し、遠賀郡四町とも連

携し、検討を進めて参ります。

小中学校の給食費無償化について

子育て世代の経済的負担軽減のため、小中学校の学校給食費無償化を求める請願が3月定例会において議員全員賛成で採択されましたが、実施時期について伺います。

市長 令和5年度に続き6年度も給食費の無償化を検討しましたが、様々な事業を比較検討し、事業選択をした結果、実施に至りませんでした。安定した財源の確保が可能となった時に改めて子育て世代の皆様の負担軽減策について検討して参ります。

中間駅前の駐輪場の管理について

中間駅前の駐輪場の管理について

中間駅前の駐輪場

の管理と放置自転車への対応を伺います。

都市計画課長 施設内の日常清掃や利用者への駐輪指導、駐輪状態の整理等の業務を外部委託しています。放置自転車への対応については、段階的に警告し、警察に照会をかけ、所有者が判明しないものは本市において処分を行っています。今後も引き続き、施設内の維持管理を適切に行い、自転車駐車場としての機能を損なわないよう、良好な利用環境の保持に努めて参りたいと考えています。

▲中間駅前駐輪場

5 Shigikaidayori NAKAMA

掛田るみ子議員

(公明党)



公園管理の在り方について

ネーミングライツ事業の現状と見通しについて伺います。

建設産業部長 本事業では2件の契約が締結されており、契約期間は5年で、契約額は年総額154万円です。これを原資に、令和5年度から中間市公園草刈り等報奨金交付事業を実施しています。今後、新たなパートナーを探索努力を続けたと考えています。

議員 児童遊園の管理数と自治会数の状況について伺います。

建設課長 全61自治会の内、自治会内に児童遊園が1ヶ所の自治会は25、2ヶ所以上の自治会が22となっています。

議員 22の自治会が複数の児童遊園を管理

の進捗を見据え、窓口サービスの向上に努めて参ります。

確定申告の待ち時間の解消について

確定申告の手順について伺います。

課税課長 入場の際、番号札を渡し、順番にお呼びし審査を行い、書類を預かって、再度お呼びした後、申告の結果を説明します。

議員 書類受付後に順番の目安となるものはないのでしょうか。

課税課長 現状ではありません。

議員 時間の目安もなく、長時間待ち続けるのは辛いものがあります。順番の目安や順番が近づいたらお知らせするサービスなどを導入できないのか伺います。

課税課長 先行導入している自治体の状況を参考に検討します。

お悔やみ手続きについて

事前予約によるワンストップ対応や手続きの予約制の導入について見解を伺います。

市民課長 事前予約制の導入については検討の余地がある認識しています。今後は自治体システムの標準化やデジタル化

田口澄雄議員

(日本共産党)



学校給食費の無償化について

さきの3月定例会で、全会一致で学校給食費の無償化を求める請願が採択されました。今後の対応について伺います。

市長

学校給食費の無償化を含む様々な経済対策について、限られた予算で早急に実現するため、検討を進めています。国の経済対策や生活物価の推移等の状況を注視しつつ、あらゆる選択肢を対象とした検討を重ねています。

議員

市長が公約に掲げられた学校給食費の無償化は、市民との約束として誠実に実行することが大事だと思いますが、どうお考えでしょうか。

市長

公約の重みは十分承知していますが、様々な状況に応じて、最良の結果を選び取ることが重要な責務だと考えています。

少子化に対する対応について

子育て支援の一環として国民健康保険税の18歳以下の均等割の減免の実施について市の見解を伺います。

健康増進課長

18歳以下の均等割を全額減免にまで拡大すると、現行の国民健康保険制度では減免額に対し国の負担がないため、その他の被保険者が負担することになります。このため、収支のバランスのとれた税率に改正する必要がありますがあること、負担増となる被保険者

の理解を得る必要があることなどから、現状での実施は難しいと考えます。

議員

全国の約70%の自治体は子ども医療費の自己負担がありません。本市での実施の検討について伺います。

保健福祉部長

子ども医療費助成制度は、令和5年10月に対象を中学生から高校生相当年齢まで拡充したところです。同制度の更なる拡充については、一般の拡充の効果を検証し、他の子育て支援策と共に費用対効果を鑑みて判断して参ります。

議員

無償化による費用対効果については、全国保険医団体連合会からいいことづくめの報告もあります。早急に完全無償化を求めます。

柴田芳信議員

(日本共産党)



中間市の防災対策について

災害対応ドローンの導入について伺います。
消防本部警防課長 市全体で取り組むべき防災対策であり、専門業者との災害協定の締結も視野に入れ検討して参ります。

議員 指定避難所における冷暖房設備の設置状況について伺います。

教育部長 学校再編を検討しているため、既存の体育館に冷暖房設備を設置する予定はありません。しかし、災害時には連携協定を結んでいる企業から、スポットクーラー等の空調機器を提供してもらえようになっています。

帯状疱疹ワクチンについて

市内の発生状況及

びワクチンの接種状況について伺います。

健康増進課長 帯状疱疹は法令上、届出の必要が無く、把握する方法はありません。

議員 ワクチン接種費用の助成について見解を伺います。

保健福祉部長 国の動向を注視し、遠賀中間医師会や遠賀郡四町と連携し検討したいと考えています。

加齢性難聴者の補聴器購入助成制度について

加齢による聴力の低下は40代から始まり、難聴に伴いコミュニケーションが取りづらくなり、認知症の危険因子にもなることが分かっています。

健康を保つ習慣として補聴器を取り入れることが大切です。こういった福祉の一

環として補聴器購入助成制度の創設が必要と考えますが、市の見解を伺います。

福祉支援課長 聴覚障

がいにより身体障害者手帳を所持している方で、医師の意見書の内容や生活上補聴器が必要と判断された方を対象に助成を行っています。しかし、加齢性難聴者である軽度・中程度の方については助成制度の対象外であり、補聴器助成制度の拡充を図るよう、全国市長会を通じて国に要望を行っているところ

です。



▲帯状疱疹ワクチン

小林信一議員

(中間クラブ)



学校再編の現状と課題について

新設される中学校2校の建設場所はいつどこで最終決定されるのか伺います。

教育部長 4月25日付で示された市の方針を受け、6月28日に開催する総合教育会議での意見交換の結果や、保護者等の関係者との検討を加えた中で、学校施設整備方針案を策定し、決定したいと考えています。

議員 市の方針とはどのようなものか伺います。

教育部長 中学校の配置について、市全体のまちづくりの方向性を踏まえ、中間中学校及び中間東中学校の敷地を活用するということです。

議員 令和10年4月に中学校が2校開校予

定ということの間違いないでしょうか。

教育部長 令和10年4月に新中学校2校の開校を目標に取組を進めています。

物価高騰経済支援対策について

食糧品等の物価高騰や6月以降の電気・ガス等の補助制度の廃止は各家庭の経済を圧迫しています。本市では、令和5年度限定で学校給食費の無償化がなされ、併せて、全体の支援策として市内の水道基本料金が免除されましたが、この二つの事業は共に令和6年3月をもって終了しています。もう一度全世帯に共通した水道基本料金の免除・学校給食費の支援をすることができないのでしょうか。

市長 ある程度の経済

対策を目的とした財源は確保しています。水道基本料金の補助やごみ袋の支給、これは全世帯に対する経済施策であり、公平公正の観点で非常に優れ、生活に直結したものです。

また、学校給食の補助は、子育て世代の経済的負担の軽減に繋がる重要な施策です。しかし、全ての事業を同時に実施することはありません。今の本市にとって何が本当に必要なのかについて、全ての選択肢を対象とし、9月補正に向けて検討を重ねているところです。



▲中間東中学校

《中間市議会からのお知らせ》

「能登半島地震の被災地に中間市議会から義援金を送りました」

中間市議会は、能登半島を中心に発生した一連の地震により甚大な被害を受けた被災者への支援の一助として、議員 16 人から募った義援金 16 万円を北信越市議会議長会を通じて送りました。

この度、被災された皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。また、犠牲になられました方々のご冥福と被災地の一日も早い復旧と復興を心よりお祈り申し上げます。

「訂正」

市議会だより第 190 号 8 ページにて下記のとおり誤りがございました。お詫びして訂正いたします。

該当箇所	誤	正
P8(3 段目右から 14 行目から 15 行目)	親子ひろばリンクは児童発達支援センターとして福岡県の指定を受け、地域の中核的な療育施設として運営しています。	リンクは、児童発達支援事業所であり、いっぽは児童発達支援センターとして福岡県の指定を受け、地域の中核的な療育施設として運営しています。

議員ハラスメント防止研修を行いました

市職員に対するハラスメント及び議会内における議員間のハラスメントを防止するため、ことの葉クローバー 松本 久美子先生をお招きし、議員ハラスメント防止研修を実施しました。



YouTube ライブ配信視聴方法



中間市議会 QR コード

- ①「中間市議会」を検索して「議会－中間市公式ホームページ」を選択します。
- ②「本会議・委員会 生配信」を選択すると、YouTube のライブ配信画面へ移動します。

公共施設での議会の生中継について

ハピネスなかま、なかまハーモニーホール及び地域交流センターにて、議会の生中継を行っています。議会開催日が休館日の施設では、中継は行いませんので、ご注意ください。



次の定例会は、9月3日(火)から開催します。

議員の一般質問は9月5日(木)午前10時から行います。

本会議及び委員会の日程は決まり次第、中間市のホームページに掲載します。



会期日程 QR コード

次の定例会

問合先：議会事務局 ☎ 246-6220

ハチケングループ



有限会社 八幡建設



株式会社 九商

飲食部 ・うどん処 ひら田
・らー麺工房 ひら田家
・鉄板焼 ひら田



藤木建設株式会社

- ◆土木建築工事業 ◆下水道更生管工事業 (SPR工法)
- ◆管・水道施設工事業 ◆とび・土木工事業 ◆舗装工事業
- ◆土壌改良及び地下環境保全 (リテラ工法)

〒809-0030 中間市中央1丁目9番30号1階
TEL 093-246-2355 FAX 093-246-0158

